



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

本日例会 2023年 7月20日(木) 第938回

「第1回クラブ協議会」

(各委員会事業計画報告)

議長：柳本 幹男 会長

前回例会 2023年 7月13日(木) 第937回

1. 開会 会長
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
3. ニコニコ箱報告(小計3,000円 累計47,000円)
柳本会員 本日もよろしくお願い申し上げます。
4. 会食
5. 幹事報告
 1. 回覧4件
 - ①8月24日(木) 親睦食事会出欠確認
開催場所：「マジョリカ」
アゴーラでの例会開催後に移動します。
 - ②米山奨学生チムカさんご家族との食事会
の出欠確認回覧
開催日時 7月22日(土) 18:00開始
場所 モンゴル料理店「アング」
参加費 未定です。
 - ③第42回大輪ゴルフ会参加申し込み回覧
開催日 10月18日(水)
場所 宝塚ゴルフ倶楽部
 - ④大阪城南RC主催「ウクライナ支援講演会」参加申し込み回覧
開催日 10月27日(金)
時間 16:00~18:00
場所 シェラトン都ホテル大阪
 2. 次週7月20日(木)の例会は、第1回クラブ協議会を開催します。議案は、本年度事業計画のすり合わせということで、各委員長より事業計画を報告していただきます。
なお、8月3日がガバナー公式訪問日となるため、公式訪問前の協議会も兼ねての開催となります。

6. 出席報告(会員総数19名・休会1名)

7月13日 出席11名 欠席8名 出席率61.11%
メイクアップ報告なし

7. 本日のプログラム

担当：クラブ運営委員会

卓話：「最近の感染症・ウイルスについて」

卓話者：北山 展弘 会員

8. 閉会 会長

会長の時間

「世界に希望を生み出そう」本年度R Iのテーマです。ゴードンR. マッキナリーR I 会長は、スコットランドのサウス・クイーンズフェリーRC所属です。講演内容からの抜粋をご紹介します。

「世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある行動です」

本年度、私たち守口イブニングRCもこのテーマを軸として活動していきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。



世界に希望を生み出そう

INFORMATION

7月27日(細則休会)

次回例会 2023年 8月 3日(木) 第939回

2023~2024年度

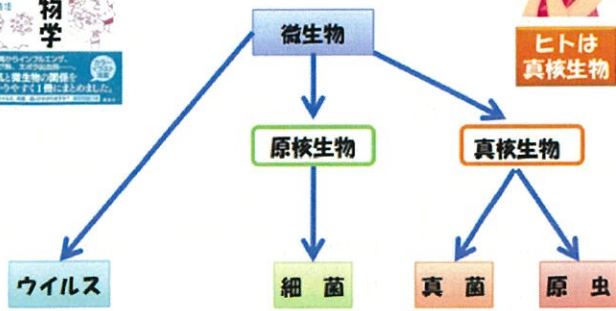
「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2660地区
ガバナー 延原 健二 様

卓話 「最近の感染症・ウイルスについて」
北山 展弘 会員



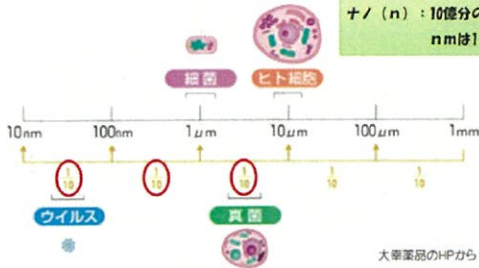
微生物の種類



① 大きさ

ウイルスと細菌と真菌の違い

マイクロ (μ) : 100万分の1を表す語
μmは1メートルの100万分の1
ナノ (n) : 10億分の1を表す単位
nmは1メートルの10億分の1



ウイルスの大きさは、数十nm～数百nmで、一般的な生物の細胞（数～数十μm）の100～1000分の1程度である。

◆細菌とは…

目で見ることにはできない小さな生物。一つの細胞しかないので単細胞生物と呼ばれる。細菌は栄養さえあれば自分と同じ細菌を複製して増えていくことができる。人の体に侵入して病気を起こす有害な細菌もある。一方で人の生活に有用な細菌も存在する（納豆菌など）。人の体には多くの種類の細菌がいて、皮膚の表面や腸の中の環境を保っている。ヒトに病気を起こすことがある細菌として、大腸菌、黄色ブドウ球菌、結核菌などが知られている。抗菌薬（抗生物質）は細菌を退治するための薬。

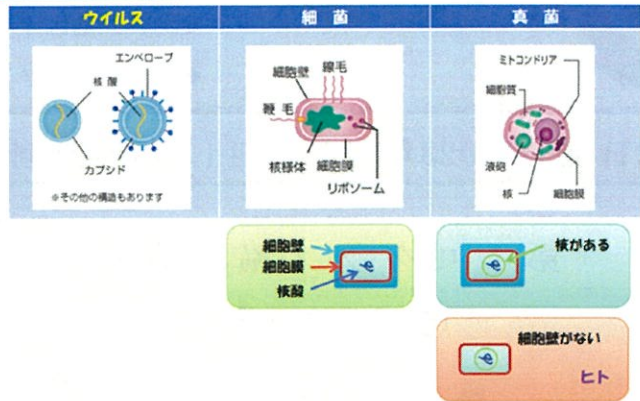
◆ウイルスとは…

細菌の50分の1程度の大きさで、とても小さく、自分で細胞を持たない。ウイルスには細胞がないので、他の細胞に入り込んで生きていく。ヒトの体にウイルスが侵入すると、ヒトの細胞の中に入って自分のコピーを作らせ、細胞が破裂してたくさんのウイルスが飛び出し、ほかの細胞に入りこむ。このようにして、ウイルスは増殖していく。ヒトに病気を起こすことがあるウイルスとして、インフルエンザウイルス、ノロウイルス

などが知られている。風邪(普通感冒)はさまざまなウイルスが原因となる。ウイルスは大きさや仕組みが細菌と異なるので抗菌薬(抗生物質)は効きません。抗ウイルス薬はまだ少数しか開発されていません。

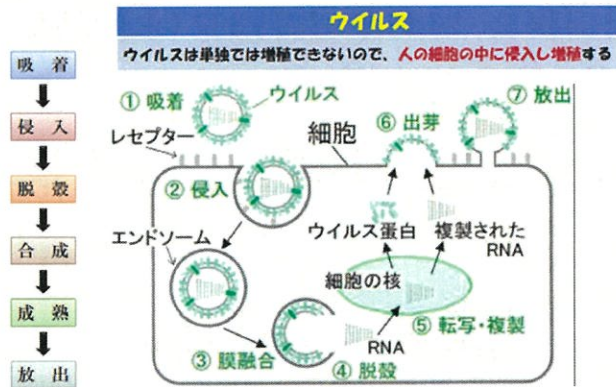
② 基本的な構造

ウイルスと細菌と真菌の違い



③ ヒトへの感染・増殖の方法

ウイルスと細菌と真菌の違い



◆感染症とは…

病原体(=病気を起こす小さな生物)が体に侵入して、症状が出る病気のことをいう。病原体は大きさや構造によって細菌、ウイルス、真菌、寄生虫などに分類される。病原体が体に侵入しても、症状が現れる場合と現れない場合とがある。感染症となるかどうかは、病原体の感染力と体の抵抗力とのバランスで決まる。

◆感染経路…

病原体が体の中に侵入する経路には、大きく分けて垂直感染と水平感染の2種類がある。

○垂直感染

妊娠中、あるいは出産の際に病原体が赤ちゃんに感染することをいう。一般的に“母子感染”といわれる。風疹やトキソプラズマ、B型肝炎などが垂直感染を起こす。

○水平感染

感染源(人や物)から周囲に広がるもので、接触感染、飛沫感染、空気感染、媒介物感染の4つに大きく分類することができる。

(国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンターHPより抜粋)